TOSO color

第87期中間期のご報告

2026年4月1日 ▶2026年9月30日



窓辺をかえる、明日がかわる。

TOSO

トーソー株式会社

（東証スタンダード市場 証券コード：5956）



窓辺をかえる、明日がかわる。

この言葉には、私たちトーソーの思いが込められています。
「窓辺をかえる」には、世界のライフスタイルの変化を見つめ、
アイデアと技術の躍進を図りながら、つぎつぎと新しい製品を開発し、
お客様の窓辺を演出していくことを表現しています。
また、「明日がかわる」には、トーソーが演出する窓辺を通じて、
お客様の毎日を、そして明日をより魅力的なものにしたいという
願いが込められています。
そのために、私たち自らも明日にむかってかわり続けていきます。
窓辺をかえる、明日がかわる。
新しいトーソーがここから始まります。





成長戦略である非住宅分野や海外販売「Vision2025」の最終年度として、

平素は格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、中東情勢等の地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇、為替変動など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数は法改正に伴う駆け込み需要の反動減から持ち直しているものの、減少前の水準には至っておりません。一方、非住宅向けの建築着工床面積は減少傾向にあるものの、宿泊施設については堅調に推移しております。

このような環境の下で、当社グループは引き続き主力の住宅分野の深耕とあわせて、宿泊・医療施設を中心とした非住宅分野の獲得推進、用途開発による既存製品の販売領域拡大、高級ホテル獲得等の海外販売の強化、新規ビジネス領域への営業活動を展開しました。これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は11,170百万円（前年同期比0.2％増加）、営業利益は259百万円（前年同期

■1株あたり配当金の推移

	第86期（2026年3月期）	第87期（2027年3月期）
中間配当金	5円	**5円**
期末配当金	10.5円	**8円**（予定）
合計（年間）	15.5円	**13円**（予定）

が好調に推移し、売上高は増益を達成。
目標達成に向けた原価低減の徹底と重点施策の着実な推進に努めてまいります。

比7.3%減少)、経常利益は292百万円（前年同期比0.6%減少)、親会社株主に帰属する中間純利益は151百万円（前年同期比15.0%減少）となりました。

売上高は、コアビジネスである国内住宅市場は伸び悩んだものの、成長戦略である非住宅分野や海外販売が好調に推移したことにより、前年同期比0.2％増加となりました。売上総利益率は、41.2%と前年同期を下回りました（前年同期は41.3%)。原価低減に努めましたが、中東情勢に起因する原材料価格の高騰や為替変動等が影響しました。原価低減については、引き続き「Vision2025」の重点施策として継続的な取り組みを推進してまいります。販売費及び一般管理費は、要員増およびベースアップに伴う人件費の増加等により、前年同期比0.4％増加となりました。営業外損益全体では、グループ会社の事務所移転に伴うリース解約益の発生等により32百万円の利益（前年同期比128.8%の増加)、また、特別損益は全体で１百万円の損失（前年同期は0百万円の損失）となりました。

当社グループは今期が「Vision2025」第３フェーズ（2024～2026年度）の最終年度となります。３つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進し、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様の引き続き変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。



詳細な決算説明を
動画で公開しています。
是非ご覧ください。



代表取締役社長　八重島真人

\ おうちの窓だけじゃない! /

暮らしを支える新たな領域への取り組み

トーソーは、「Vision2025」第3フェーズ中期経営計画において、重点施策の一つとして「新しい企業価値創造」・「事業領域の拡大」に取り組んでいます。これまで培ってきたコアビジネスでの技術やノウハウを活かし、住宅の窓まわりにとどまらず、さまざまな用途や分野へと広がるトーソーの取り組みをご紹介します。

住宅分野（窓以外）

暮らしの中の、こんなところに!

窓まわりで培った技術や販売チャネルを活かすことができる、住宅の窓以外への製品提案を進めております。壁や天井、床など、住宅室内すべての面を対象に需要獲得を進めてまいります。



ランドリーバー（LB-1）

GOOD DESIGN

POINT 物を掛け外ししても揺れがピタッと収まる「揺れピタ機能」の利便性と、シンプルなデザイン性が評価され、2025年度グッドデザイン賞を受賞！

POINT 「見せる収納」として天井や壁面を有効活用！

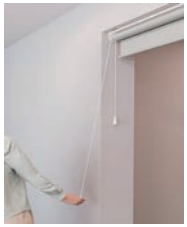


ハンギングバー（H-1）



ピクチャーレール（W-1）





マイテックスイット

POINT

急な来客時や、部屋をセパレートしたいときにも大活躍。ワンストロークでオープン！

「Vision2025」第3フェーズ
住宅分野（窓以外）・用途開発・福祉用品における重点施策の進捗状況

成果・進捗

- 住宅分野（窓以外）・用途開発・福祉用品のいずれも、「Vision2025」第3フェーズ始動以前（2023年度末）と比べて売上は増加しました。特にハンギングバーは好評で、2021年度の発売以降、右肩上がりで売上を拡大しております。
- 引き続き中期経営計画の最終目標達成に向け、事業領域の拡大に努めてまいります。

用途開発

培った技術を、こんなところに!

窓まわり製品のものづくりを通じて培った、「あける・しめる」の技術や機能・機構を活かし、建物の窓以外や建物以外などへも納入しています。



カーテンレール（ミニエース10）



車両用ロールスクリーン

POINT

乗り物の空間にも、トーソーの技術が使われています。



ビニールカーテン



クリアロールスクリーン



ネットカーテン

POINT

屋内・屋外・店頭でも幅広い目的に合わせてトーソー製品が活躍!

福祉用品

毎日の暮らしを、やさしく支える

グループ会社「フジホーム株式会社」で、ステッキを中心とした歩行支援ビジネスを推進しています。



リハステッキ

◀使い方動画はこちら

POINT

業界初！両手でも片手でも使用できるステッキです。ステッキを使用してリハビリ運動も。



Twin Z Stick Ⅱ

POINT

室内での歩行を機能的にサポートしつつ、インテリア性も高いウォーキング・ステッキ。

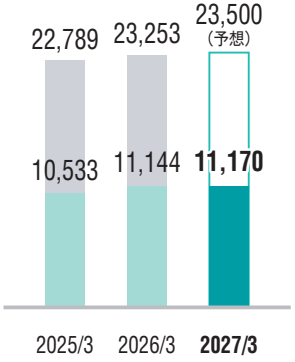
業績の詳細につきましては
こちらから ➡

POINT

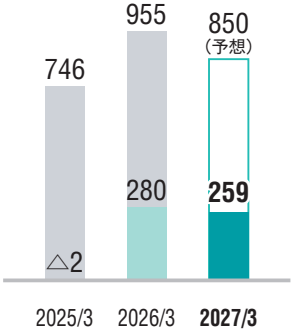
- 成長戦略である非住宅分野や海外販売が好調に推移したことにより、売上高は前年同期比で増収
- 原価低減に努めたものの、中東情勢に起因する原材料価格の高騰や為替変動等の影響により、営業利益は前年同期比で減益

■中間期 ■通期 （単位：百万円）

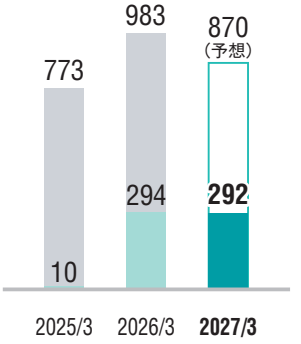
売上高



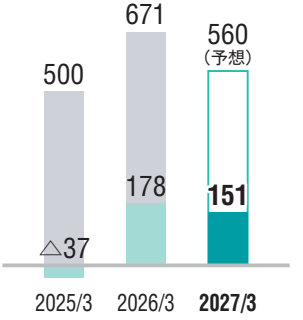
営業利益



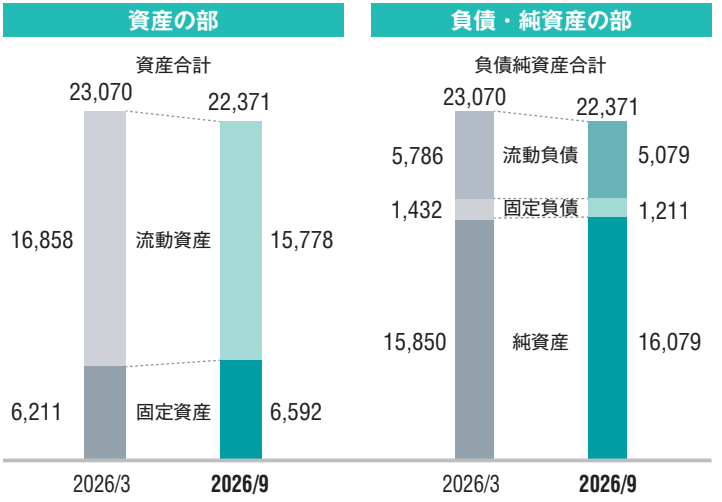
経常利益



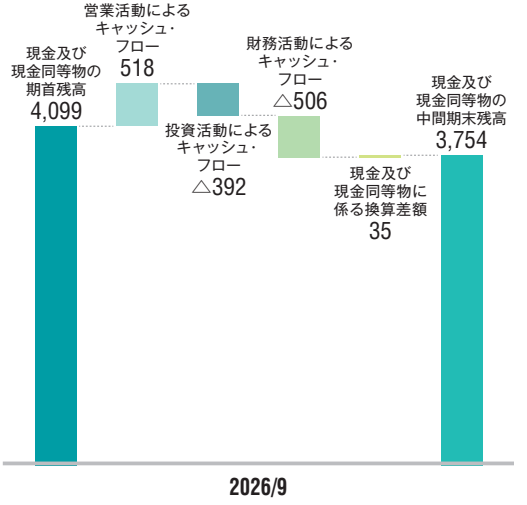
親会社株主に帰属する中間純利益



連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー計算書



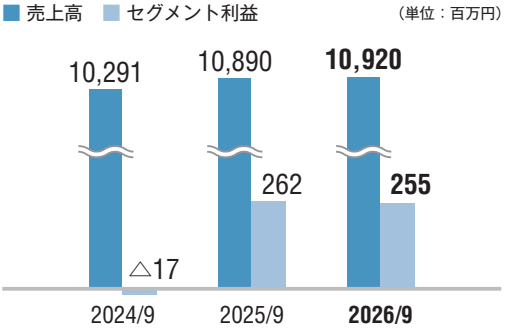
室内装飾関連事業



国内シェアNo.1のカーテンレールを中心に、ブラインド、ロールスクリーン等の窓装飾品や室内間仕切類などを開発・製造・販売しています。

当期の営業概況

新製品展示会「スタイルアップ展」を全国で開催したことに加え、第62回JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2026への出展やウェーブカーテンワークショップセミナーの開催により、6月に発売した新製品の拡販に努めました。非住宅分野の好調および海外大型物件獲得の寄与等により、売上高は10,920百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。セグメント利益については、原材料価格の高騰や為替変動等による原価上昇により、255百万円（前年同期比2.8%減少）となりました。



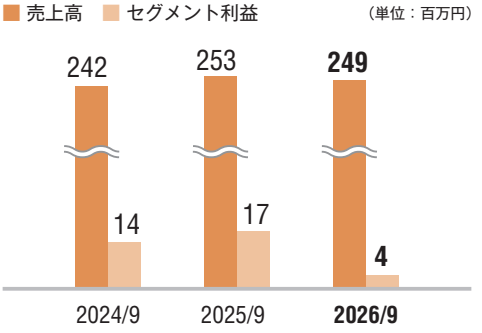
その他の事業



ステッキを中心とした福祉用品を開発、販売しています。

当期の営業概況

ステッキ等の福祉用品の販売活動を推進しました。既存取引先への販売減等により、売上高は249百万円（前年同期比1.5%減少）となりました。セグメント利益については、為替変動に起因する原価上昇等により、4百万円（前年同期比73.0%減少）となりました。



サステナビリティに関する取り組み（環境）

調光ロールスクリーンに、省エネ効果が高い遮熱スクリーンを拡充

2026年6月にリニューアルした調光ロールスクリーン「ラクーシュ」と「ビジック」に、省エネ対策として有効な遮熱スクリーンを多数ラインナップ！

夏の暑さを和らげる遮熱機能だけでなく、あえて光を取り入れ、拡散させることができる「採光機能」スクリーンも発売。視線を遮りつつ、部屋の奥まで自然光を届けることができます。

当社グループは、持続可能な社会の実現に向け、今後も引き続き窓辺の工夫による節電を呼びかけてまいります。



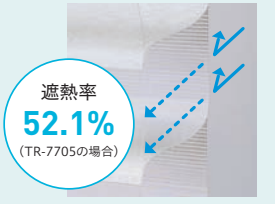
ラクーシュ（ノエラ遮熱）



ビジック（リオラ遮熱）



ノエラ遮熱の遮熱性能



ティアリス遮熱の遮熱性能

詳しくはWEBカタログをご覧ください！

ラクーシュ　ビジック

表紙写真コーナー

あなたの知らない調光スルーカーテンの世界

2026年6月に発売した新製品調光スルーカーテン「スリーヌ」は、ドレープとレースを交互に配置したU字状の生地を連ねることで、調光と採光を1台で自在に調整できるアイテムです。カーテンのようなやわらかさとすっきり感のある意匠と、閉めたまま出入りできる機能性を兼ね備えています。

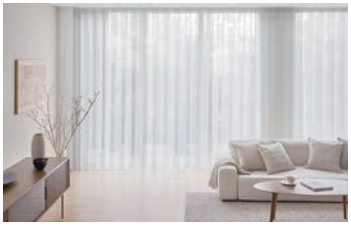
商品情報はコチラ



新製品調光スルーカーテン「スリーヌ」

6月にウェーブスタイル専用シアーカーテン「ふわり」などを発売

表紙やTOSOひろば（P.7）で紹介したスリーヌと調光ロールスクリーンに加え、ウェーブスタイル専用シアー「ふわり」を発売しました。当社はカーテンレールメーカーですが、日本の住宅市場にウェーブカーテンを広めるため、創立以来初となるカーテン生地を発売。カーテンレールメーカーとしての強みを活かし、カタログ１冊でレールとカーテンをトータルに提案できます。これにより、ウェーブスタイルが窓まわりにおける新たなスタンダードの一つとして定着することを目指します。

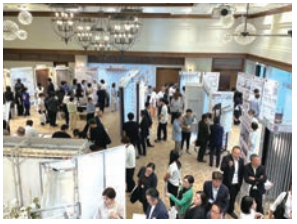



ウェーブスタイル専用シアー「ふわり」

新製品展示会2026「スタイルアップ展」を開催

インテリア業界関係者向けの新製品展示会を全国15都市で開催。今年は「次のリビングがはじまる 提案ひろがる スタイルアップ展」と題し、ワンランク上の上質な空間づくりを叶える意匠性と機能性を兼ね備えた新製品を中心に、暮らしを彩るさまざまなアイテムをご提案いたしました。

製品を実際に見て、触れて、体感していただける展示会ならではの体験展示や、新製品開発のこだわりポイントを紹介し、来場者に製品への理解を深めていただきました。

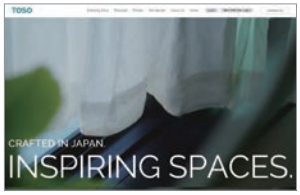


会場の様子

海外向けウェブサイトを全面リニューアル

成長戦略の一つである海外販売の拡大に向け、海外向け公式ウェブサイトを全面リニューアルいたしました。日本企業による海外展開やインバウンド市場の拡大が進む中で、当社は長年培ってきた「Made in Japan」の高品質とデザイン性をグローバルに訴求してまいります。今後も海外のお客様やパートナーの皆様のご意見を反映しながら、ウェブサイトを継続的に改善し、国内外の企業との連携機会を広げてまいります。

海外向け
ウェブサイト
はこちら



B.LEAGUE PREMIER 所属「茨城ロボッツ」とオフィシャルパートナー契約を締結

日本プロバスケットボールリーグ B.LEAGUE PREMIERに所属する「茨城ロボッツ」と、2026-27 シーズンオフィシャルパートナー契約を締結いたしました。当社は茨城県に工場を置く企業として、地域を活性化したいという茨城ロボッツの想いに共感したことから、昨シーズンに引き続きオフィシャルパートナー契約を結びました。今後は、茨城ロボッツへの支援を通じて、地域の社会・文化の発展を目指し、社会貢献活動を推進してまいります。



ゴール下の広告

当社は、株主の皆様からの日頃のご支援にお応えするとともに、当社株主への投資魅力を高めることなどを目的に株主優待制度を導入しております。

株主優待制度内容（割当基準日：3月末日）

保有株式数	継続保有期間※	株主優待内容
100株以上 300株未満	1年未満	なし
	1年以上3年未満 / 3年以上	図書カード1,000円贈呈
300株以上 500株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（1,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
500株以上 1,000株未満	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（2,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
1,000株以上	1年未満	なし
	1年以上 3年未満	優待商品（3,000円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付
	3年以上	優待商品（4,500円相当）贈呈またはインドネシア共和国における植林活動への寄付

図書カード 1,000円



優待品（例）



※継続保有期間とは、同じ株主番号で株主名簿基準日（毎年3月31日及び9月30日）の株主名簿に、1単元（100株）以上の保有を下記のとおり、連続で記載されていることをいいます。

1年未満 直近株主名簿に記載が2回以下　1年以上3年未満 直近株主名簿に連続3回以上6回以下記載　3年以上 直近株主名簿に連続7回以上記載

インドネシア共和国における植林活動

累計本数 **13,600本**

（2026年3月末現在）

第71期（2011年3月期）より、株主優待制度に当社子会社の所在地であるインドネシア共和国における「植林活動への寄付」を設けております。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。株主優待制度にお申し込みいただかなかった方々の優待相当額と合わせて寄付させていただき、「第87期（2027年3月期）のご報告」にて活動を報告いたします。今後も株主の皆様とともに環境保全活動に努めてまいりますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

会社概要（2026年9月30日現在）

会社名	トーソー株式会社
英文社名	TOSO CO.,LTD.
本社所在地	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目4番9号
電話	03(3552)1211(代)
設立	1949年9月
資本金	11億7,000万円
主な事業内容	インテリア製品の開発、製造、販売 国土交通大臣許可 内装仕上工事業(般-8)第16989号 ISO9001認証番号:JQA-QM5920製造本部／商品開発本部／品質保証部 ISO14001認証番号:JQA-EM2416製品本部／商品開発本部／品質保証部
従業員数	連結1042名　単体676名

【役　　員】（2026年9月30日現在）

《 取締役 》

代表取締役社長	八重島　真　人	（ヤエシマ　マコト）
取締役	滝　澤　靖　久	（タキザワ　ヤスヒサ）
取締役	森　木　圭　子	（モリキ　ケイコ）
取締役(監査等委員)	齋　藤　博　一	（サイトウ　ヒロカズ）
社外取締役(監査等委員)	江　角　英　樹	（エスミ　ヒデキ）
社外取締役(監査等委員)	尾　﨑　　毅	（オザキ　タカシ）

《 執行役員 》

執行役員	本　多　敏　光	（ホンダ　トシミツ）
執行役員	山　本　航　平	（ヤマモト　コウヘイ）
執行役員	神　谷　　悟	（カミタニ　サトル）
執行役員	太　田　　博	（オオタ　ヒロシ）
執行役員	平　沼　靖　雄	（ヒラヌマ　ヤスオ）

【事業拠点一覧】

営業拠点	札幌支店、仙台支店、さいたま支店、東京支店、横浜支店、 名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店　営業所14カ所
生産拠点	つくば事業場(茨城県)、水海道事業場(茨城県)、兵庫事業場(兵庫県)
物流拠点	流通センター(茨城県)、流通センター(兵庫県)、 札幌配送センター、福岡配送センター
ショールーム	トーソープラザ(東京ショールーム、大阪ショールーム)
連結子会社	サイレントグリス株式会社 トーソーサービス株式会社 フジホーム株式会社 P.T.TOSO INDUSTRY INDONESIA 東装窓飾(上海)有限公司

株式情報（2026年9月30日現在）

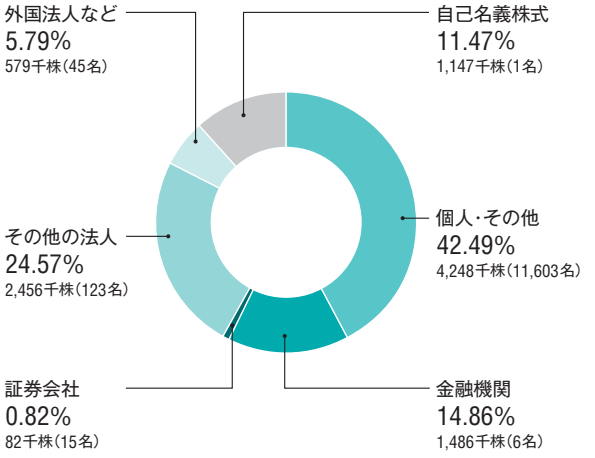
発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	10,000,000株
株主数	11,793名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
トーソー取引先持株会	447	5.05
十和運送株式会社	414	4.68
株式会社みずほ銀行	408	4.61
株式会社三菱UFJ銀行	338	3.82
INTERACTIVE BROKERS LLC	284	3.21
トーソー社員持株会	271	3.06
株式会社きらぼし銀行	216	2.44
株式会社常陽銀行	215	2.42
日金スチール株式会社	201	2.28
みずほ信託銀行株式会社	200	2.25

(注1)持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満をそれぞれ切り捨てて表示しております。
(注2)当社は自己株式1,147千株を保有しております。

所有者別分布状況(株式数)



インスタグラムのご案内

https://www.instagram.com/toso1949/

Instagram 公式アカウント　@toso1949

アカウントをお持ちの方はこちらから当社の情報をご覧いただけます。
また、Instagramのアカウントをお持ちではない場合、「このページはご利用いただけません。」と表示される場合がございます。
この機会に是非当社のInstagramもご登録ください。



IRサイトのご案内

https://www.toso.co.jp/ir/

TOSO IR　検索

当社グループでは、ホームページにて即時情報開示に努めております。株主の皆様からのご意見・ご質問もお受けしておりますので、メール等にてお気軽にお寄せください。



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月末日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当　毎年3月31日 中間配当　毎年9月30日
単元株式数	100株
上場取引所	東京証券取引所スタンダード市場
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載する。
ホームページアドレス	https://www.toso.co.jp
株主名簿管理人	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 0120－288－324（フリーダイヤル） 取次事務はみずほ信託銀行株式会社（トラストラウンジを除く）の本支店でおこなっています。
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
同連絡先	〒168-8507　東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社　証券代行部 0120－288－324（フリーダイヤル）

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人であるみずほ信託銀行株式会社にお申出ください。

トーソー株式会社

〒104-0033　東京都中央区新川一丁目4番9号
https://www.toso.co.jp　証券コード：5956

UD FONT　見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。